

【8月の活動】

8月は、数多くのイベントや出会いに恵まれ、挑戦とつながりを強く感じた1か月となりました。チャリティディナーや「忘れないプロジェクト+」でのトークショーを通じて、多くの方々に活動を直接お伝えする機会をいただきました。また月末には「はまなす車いすマラソン」に出場し、同時に55歳の誕生日を迎えました。当日は日本だけでなく海外からもSNSを通じて仲間たちが応援Tシャツを着て声を届けてくれました。（写真はシドニーマラソンの車いす選手達）あらためて、支えてくださる皆さまのおかげで走り続けられていることに感謝しています！



【#soejimastrongパワーディナー＆車いすゴミ拾いin福岡】8月1日-2日（金・土）

8月1日（金）19:00～ピエトロ天神本店での夕食会 8月2日（土）8:00～大濠公園での車いす体験＆ゴミ拾い

2日間にわたり一緒に過ごしてくださった皆さん、本当にほんとうにありがとうございました！夕食会では、久しぶりに会えた方々とお話ができる、笑顔と涙、その両方に包まれた、あたたかくて深い時間でした。心がふっとほどけるような、そんな熱い夕食会でした。

翌朝の車いす体験＆ゴミ拾いも、朝早くから集まってくださって、しかもみんなめちゃくちゃ汗だくで、ちょっとした有酸素運動みたいに（笑）。その姿に、逆に僕が元気パワーをもらってしまいました。正直、言葉にするのが難しいくらい感動しました。そして、応援されるって、想像以上にすごいパワーになるんだなって、心と身体の両方で体験しました。

皆さんのおかげで、「もっと頑張りたい！」っていう気持ちがしっかりと芽生えました。

自分の中の“頑張りスイッチ”が、バチッと入りました。4月7日に主治医から言わされたあの言葉。あの日の驚きと不安を、今でもはっきり覚えています。でも今は、それを覆す力が自分の中にちゃんとあるって信じられます。応援してくれる皆さんのが存在が、何よりの証明です。あの忠告が“間違ひだった”と胸を張って言える日まで、これからも一歩ずつ、進み続けます！



【被爆80年 忘れないプロジェクト+に！】8月9日（土）】

「生きる」というテーマの中で、長崎出身のアスリートとして、スポーツは平和でなければ成り立たない事を伝えました。8月9日午前11時2分、サイレントとともに黙とうを捧げました。

皆さんは毎年、この日をどのように過ごしていますか？

私はこれまで、8月9日の午前中も欠かさずトレーニングを行い、11時2分には必ず黙とうをしてきました。しかし、福岡で約18年間、競技に全力を注いでいた時期に、2度ほど黙とうを忘れてしまったことがあります。後になってその事実に気づいたとき、胸の奥から強い罪悪感がこみ上げてきたことが今も心に残っています。

私は4度パラリンピックに出場しました。その原点は「戦争からの復興」にあります。1948年、イギリスのストーク・マンデビル病院で脊髄損傷患者のために開かれたアーチャリー大会が始まりです。

戦争で負傷した兵士がパラ陸上の選手になった例もあります。パラリンピック以外でも、国際マラソンでハンドサイクルを使い、マラソン距離に挑む人々がいます。彼らは過去の戦争体験を背負いながらも、前を向き続けています。そんな姿を見て、人は過去を抱えながらも「今」を生き、「これから」を楽しむことができるのだと感じました。

だからこそ、私も競技や活動を通じて「今をどう生きるか」というメッセージを届けていきたいと思っています。

安心して暮らすことこそが、今の日本が平和である証です。

戦争を想像できなかったり、平和について深く考えたことがないほど平和な時代なのかもしれません。

それは、とてもありがたいことです。

しかし、日本が戦争に参加した事実や、広島・長崎での原爆被害は決して忘れてはなりません。先人たちの苦しみと犠牲の上に、今の平和があることを心に刻み、その想いを抱きながら、これからも活動を続けていきたいと思います。

今後、被爆地以外の人や次世代とのつながりは、とても難しくなっていくと思います。

九州の中にも、登校日が8月9日ではなく8月6日の学校があり、驚いたことがあります。長崎に近いのに、です。（笑）私は8月9日といえば「原爆の日」と自然に口にしますが、それすら思い出せない人、知らない人は今後ますます増えていくでしょう。

だからこそ、この日を忘れてほしくないし、忘れてはいけない。

80年前に実際に起こった、この最悪の日の出来事を——被爆者ではない私であっても、伝え続けていくべきだと強く思っています。



【國分先生に会いに北海道北見市訪問のご報告】 8月5~6日（火・水）

長年ご支援いただいている國分皮膚科の國分純先生、そして奥様あきこさん、大好きなお二人に会いに、北海道北見市へ行ってきました。

國分先生は、あの「そだねー」などで話題（2018平昌オリンピック銅メダル、2022北京オリンピック銀メダル）のカーリングチーム「ロコ・ソラーレ」の最初のスポンサーとして一番応援されてきた、熱い想いを持っている方なんです。

今回の訪問で先生からいただいた言葉は、「そえちゃん、楽しむって難しい事だけど…いつも笑って、毎日を楽しんでたら癌は消えてくよ」このアドバイス、心に響きました。

これからは、笑って、楽しんで、がん細胞を吹き飛ばします！

お忙しい中、温かく迎えてくださった國分先生、本当にありがとうございました。



【写真家・越智貴雄に！】 8月8日（金）

オッチャー（越智貴雄）に写真を撮ってもらいました。

以前から何度もお願いしていたのですが、今回は長崎のイベントでオッチャーも来るということで、ついでにプロフィール用の写真も撮影してもらいました。

一つはレーサーに乗った写真を雲仙地獄で、もう一つは事務所で白シャツを着て撮影したものです。久しぶりの撮影だったので少し緊張しましたが、オッチャーのおかげでとても楽しく自然な笑顔で撮影できました。普段の自分らしさも出せたと思います。この写真は、大会出場やホームページ、資料配布などさまざまな場面で活用しようと思っています。以前撮影してもらったのが10年以上前のもので、年々変わってきてるので、新しい自分の姿を記録しておきたかったのです。

今の自分をかっこよく撮ってもらえたので、非常に気に入っています。

これからこの写真を積極的に活用して、より自分をアピールしていきたいです。オッチャー、本当にありがとうございました。



【はまなす車いすマラソン&55歳誕生日】 8月31日(日)

55歳の誕生日を、札幌で迎えることができました！

そう、誕生日に"はまなす車いすマラソン"へ出場できて、そして昨年と同じく5着でフィニッシュ出来ました。GO GO SOEJIMA 55歳で5着のGo Go Goでした。

レース展開は、スタート後6番目、3キロ当たりのダラダラ上りで先頭集団へ離され、一人抜かれて7位、何としても6位以内が目標だったので、最後まで諦めず出来るだけの全力走行（意地 笑）で、前から落ちてくる二人を抜き、何とか5位でフィニッシュできました。昨年よりキツイ21,097.5kmでした。

この一年、色々あって大変でした。とは言ってもまだ抗がん剤治療中です。

異例（一般的では無い）かも知れませんが、皆さんの、沢山の応援に、背中をおしてもらい、元気に活動できています。もっともっと頑張りたい、楽しんでいきたいと想います。

これからも応援をよろしくお願ひいたします。

フィニッシュシーンはブログで！ここをクリック→ <https://ameblo.jp/m-soejima/entry-12928623554.html>



【レース・活動予定】

講演 9月25日(木) 日本モーターボート競走会様 講話
9月25日(木) 長崎市民生委員大会にて特別講演

(参加希望者はinfo@m-soejima.comまで)

TV放送 9月25日(木) ぎゅっと！長崎 午後6:10～6:59 (総合テレビ・長崎県内)
11月23日(日) サンデースポーツ 午後9:50～午後10:40 (総合テレビ・全国)

レース予定 11月16日(日) 大分国際車いすマラソン
12月14日(日) ホノルルマラソン



8月からNHKさんに、インタビュー・イベント・練習・レースなどの取材をして頂いています。ぜひご覧ください！